

生徒を地域とともに育てる



生徒の笑顔、地域の笑顔のために、

加茂丘高等学校は、

コミュニティ・スクール



どろどろしく

になりました。



地域を愛する生徒・学校 地域から愛される生徒・学校

令和5年4月から



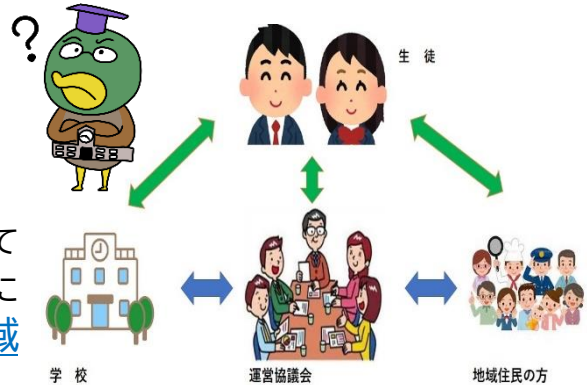
1 コミュニティ・スクールって？

学校運営協議会制度を持っている学校のこと

2 学校運営協議会制度って？

学校と地域の連携を深め、地域と学校が協力して生徒を育て、生徒を笑顔にするため、また、地域に貢献する人材育成のために、学校の運営に地域住民等が参加する仕組み。

学校運営協議会は、校長が作成する学校運営の基本方針を承認したり、学校運営などについて教育委員会又は校長に意見を述べたりすることができる。また、学校運営に必要な支援に関する協議を行い、その運営に協力する役割を担う。



3 本校における目的と役割は？

地域連携の強化により、本校の特色である①総合コース、②人文コース、③自然科学コースにおいて、開かれた教育課程の実現とキャリア教育の充実を図る。

*学校が地域から幅広く、意見、課題をいただき、併せて地域の協力をいただきながら、生徒のために課題、問題点を解決する制度



加茂丘高生のため、地域のため、
学校が地域から御意見をいただき、御協力を
いただきながら活動する仕組みです！





4 メリットは？



生徒

学校ではできない学び(校外実習、外部講師による授業・講演等)を体験することができる。
地域を担う自覚を養える。



保護者等

子どもを地域で育てる安心感がある。
地域とのつながりができる。



地域

地域の活性化の一助になる。
生徒の活動に参加し自己有用感の向上を図ることができる。



学校

生徒に幅広く実践的な教育活動を提供できる。
教育活動が持続可能なものとなる。



地域が学び場

地域が先生



5 何をするの・何ができるの？

☆ 地域の方が授業 ☆

☆ 地域で実習 ☆

☆ 地域の方と一緒に ☆



*上記以外にも多岐にわたる活動が可能になります。生徒は、これらの活動により、社会で必要とされる能力を身に付けていきます。



- ★ コミュニティ・スクールには、皆様の力が必要です。
- ★ 加茂丘高等学校に、御支援と御協力をお願いします。

